

議会だより つばた

No. 167

2023.10.5

9月会議

- P2 災害復旧費 7月豪雨 災害復旧にまったなし
- P3 委員会審議 オンデマンドバス「のるーと津幡」導入など
- P4 請願5件を審査
- P6 一般質問10人が登壇 豪雨災害・防災関連の質問多数



上左：現代の顕彰碑 上中：建立時の顕彰碑 上右：河原市用水（太田地内）
下：波自加彌（はじかみ）神社 イラストは久左衛門の紙芝居より

中橋久左衛門が晩年を過ごした浅田地区には、顕彰碑が残り、地元有志により約100年の長きにわたって守り継がれています。 ～裏表紙に絵札紹介～

中橋久左衛門

河原市用水を作った男

津幡かるた表紙シリーズ 第2弾



紙芝居を紹介する
今井一明さん

一般会計
補正予算

48億7984万円を可決

※金額はすべて1万円未満切り捨てで記載しています

特別・事業会計（資本的支出）補正 10億7492万円を可決

災害復旧にまったなし

過去最大額の補正 町独自の追加支援を行う



▲民家を巻き込むがけ崩れ



▲床下乾燥中の住居

町の災害対応
はこちらから



9月会議を4日から12日までの会議期間で開催した。
初日に、町長から令和5年度一般会計・特別会計・事業会計補正予算、条例の改正など14件の議案が提出された。
2日目に、町政全般について10人が一般質問を行った。

議案は、各常任委員会審議を経て全議案を可決し、請願2件を採択、2件を不採択、1件を継続審査とした。
また、教育委員の任命について同意し、議会議案として議会基本条例・意見書2件を可決した。さらに一般会計補正予算1件が提出され、委員会審議を経て可決した。

信頼される議会を

目指して

公平で公正・透明な議会と町民の皆さまに開かれた議会運営に取り組みます。

制定 議会基本条例

10月1日施行

議会に関係する基本的な事項を定めています。

- ・議会及び議員の活動原則
 - ・町民と議会との関係
 - ・議会と行政との関係 など
- 第1章総則から第8章最高規範性が見直し手続まで、議会の最高規範として制定しました。

議会基本条例
はこちらから





▲ホッとするおいしいご飯

予算決算、総務産業建設、文教生活福祉の常任委員会と分科会で審議されたものについて、主なものを紹介します。

待望の役場内食堂オープン

「いっちなつさん」

44万円

- 監理課 -

Q 食堂の運営は。

A 町公共施設等管理公社が運営を担い、町が施設を提供する。

Q 町民の利用も可能か。

A 10月上旬から一般の方への提供を予定している。

A-活用型オンデマンドバス

「のーと津幡」導入

322万円

- 生活環境課 -

Q A-活用型とは。

A 予約に応じてA-1が最適ルートを選定し、運転手に指示を出す。

Q 山間地での運行は。

A 市街地での運行状況やコスト面を見ながら検討する。

津幡駅自由通路等の完成は

20億
7265万円

- 都市建設課 -

Q 契約額は妥当か。

A 工事費の算出は町でも行っており、適正な価格となるよう精査している。

Q 完成時期は。

A 令和9年11月を期限として、早期完成を目指す。

小学校用地の災害復旧

2893万円

- 教育総務課 -

Q 災害復旧費の測量設計委託料1775万円の内訳は。

A 測量設計として、太白台小学校裏のかけ崩れで1665万円、笠野小学校で110万円を見込んでいる。

送迎バス

置き去り事故防止

35万円

- 子育て支援課 -

Q 園児の置き去り防止装置の設置が、この時期になった理由は。

A 昨年補正予算を確保したが、導入を予定するこども園の希望する装置が、今年度に発売されることとなったため。



▶取り付け予定の送迎バス

井上地区

防災備蓄施設の整備

2500万円

- 総務課 -

Q 施設の整備目的は。

A 井上地区に防災備蓄倉庫が無く、避難所で使用する非常食や毛布などを備蓄する。

Q 川尻水門が近いが浸水対策は大丈夫か。

A ハザードマップに基づき、十分に配慮をする。

9月会議で審査された請願の結果をお知らせします。

請願・陳情は、町政に対し意見や要望があるときどなたでも提出することができます。

請願には紹介議員が必要ですが、陳情には必要ありません。

採択

生物多様性の保全・ネイチャーポジティブの対策の強化を求める意見書の提出を求める請願

委員会の主な意見

・生物多様性の損失を食い止め、回復軌道に乗せるネイチャーポジティブの実現に向け、政府は地方公共団体等への支援強化が必要だ。

採択

性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律（LGBT理解増進法）の慎重な運用を求める請願書

委員会の主な意見

・社会の混乱防止及び子どもの健全な成長を望む上で、法の慎重な運用が必要だ。

・県におけるLGBT条例化の動きを見定めたい。

賛成

法律は尊重するが、欧米では様々な問題が報告されており、運用には慎重を期すべきだ。

中島 敏勝 議員

反対

法律においても慎重な対応と運用が定められており、逐次評価されることとなっているので、柔軟な対応も可能である。

道下 政博 議員

下

採択された2件の請願は、意見書を内閣総理大臣ほか関係機関に送付しました。

不採択

政府は、男女賃金格差を是正する具体的方策をつくるよう求める請願

委員会の主な意見

・同一労働同一賃金の原則から実施強化に向けた方策が必要だ。

賛成

母子家庭と父子家庭の所得を比べると、倍以上の格差がある。また、賃金が低いがゆえに将来の年金受給額にも影響する。賃金格差を是正する施策が必要だ。

塩谷 道子 議員

不採択

健康保険証廃止の中止等を求める意見書採択の請願

委員会の主な意見

・本文に、中止を含め見直すという記述があり、国が示すマイナンバー制度の主旨から外れるため、意見書の提出は慎重に行うべきだ。

賛成

マイナンバーと各種制度のひもづけによるトラブルが頻発しており、健康保険証とマイナンバーカードの一体化は、個人情報漏洩する不安が大きい。

塩谷 道子 議員

反対

マイナンバーはデジタル化を推進するためには必要であり、国でも既に決定事項となっている。

西村 稔 議員

継続

下水サーベイランス事業の実施を求める意見書の提出を求める請願

委員会の主な意見

・さらに調査・検討が必要なため、継続審査とする。

下水サーベイランスとは



9月会議 採決状況一覧

○：賛成 ×：反対 議長は採決に加わらない。「－」

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	結 果
議 案	池野 翔吾	柴田 洋一	東 克彦	中島 敏勝	小倉 一郎	小町 実	竹内 竜也	八十嶋 孝司	西村 稔	酒井 義光	塩谷 道子	多賀 吉一	向 正則	道下 政博	谷口 正一	河上 孝夫	(賛成：反対)
議案第55～69号	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決 (15:0)
請 願 第2号	○	○	○	×	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	採 択 (14:1)
請 願 第4号	○	○	○	○	○	○	×	－	○	○	×	×	×	×	○	○	採 択 (10:5)
請 願 第6～7号	×	×	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択 (1:14)
同 意 第5号	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	同 意 (15:0)
議会議案第7号	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決 (15:0)
議会議案第8号	○	○	○	×	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決 (14:1)
議会議案第9号	○	○	○	○	○	○	×	－	○	○	×	×	×	×	○	○	可 決 (10:5)

議案15件 請願4件 同意1件 議会議案3件

議 案		議案の一部を2ページで紹介
議案55	令和5年度一般会計補正予算(第5号)	補助災害復旧事業費の増など(46億7361万円増)
議案56	令和5年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	事業調整基金積立金の増など(4130万円増)
議案57	令和5年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	後期高齢者医療広域連合納付金の増(789万円増)
議案58	令和5年度介護保険特別会計補正予算(第1号)	介護給付費準備基金積立金の増など(6026万円増)
議案59	令和5年度バス事業特別会計補正予算(第1号)	A I活用型オンデマンドバス導入事業費の増など(647万円増)
議案60	令和5年度水道事業会計補正予算(第2号)	災害復旧事業費の増(6700万円増)
議案61	令和5年度下水道事業会計補正予算(第2号)	災害復旧事業費の増など(8億9200万円増)
議案62	町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例について	感染症防疫作業手当の額を「4000円を超えない範囲内において町長が定める額」に変更
議案63	町火災予防条例の一部を改正する条例について	急速充電設備の全出力の上限の撤廃など
議案64	町半島振興対策実施地域における固定資産税の特例に関する条例の一部を改正する条例について	不均一課税の対象資産の取得期間を「令和7年3月31日」まで延長
議案65	町営バスの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	オンデマンドバスの運行区域、利用料金の追加など
議案66	町児童福祉施設条例の一部を改正する条例について	笠谷保育園、萩坂保育園を廃園とするため、保育所・認定こども園の名称及び位置からそれぞれを削除
議案67	町道路線の認定について	太田86号線を町道路線に認定
議案68	委託契約の締結について	津幡駅構内津幡駅自由通路等新設工事(20億7265万円)(契約の相手方 I R いしかわ鉄道株式会社)
議案69	令和5年度一般会計補正予算(第6号)	災害応急救助費の増など(2億623万円増)

請 願		4ページで紹介
請願2	生物多様性の保全・ネイチャーポジティブの対策の強化を求める意見書の提出を求める請願	
請願4	性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律(LGBT理解増進法)の慎重な運用を求める請願書	
請願6	政府は、男女賃金格差を是正する具体的方策をつくるよう求める請願	
請願7	健康保険証廃止の中止等を求める意見書採択の請願	

同 意	
同意5	町教育委員会委員任命につき同意を求めることについて 渡邊加寿子氏の任命に同意

議 会 議 案	
議会議案7	津幡町議会基本条例について
議会議案8	生物多様性の保全・ネイチャーポジティブの対策の強化を求める意見書
議会議案9	性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律(LGBT理解増進法)の慎重な運用を求める意見書

一般質問とは

議員が町政全般にわたり、執行機関である町に対して報告や説明を求めたり、質問することをいいます。

公民館

問 コミュニティセンター化の利点は

答 柔軟な運営が可能となる



たけうち たつや
竹内 竜也 議員

Q 公民館に対する評価は。

A 全国優良公民館として表彰されるなど、地域の特色を生かした生涯学習の振興発展に寄与してきた。

Q 公民館の機能と役割は。またセンターとの違いは。

A 公民館は、社会教育施設として、学習機能や必要課題への取り組みが重要視される。

センターは、従来の公民館機能を維持しつつ、地域づくり活動や要求課題への対応も重視される。

Q センターに移行する利点は。

A 地域住民のニーズや要望に応える柔軟な運営が可能となる。

▶井上公民館で宿泊体験



こんな質問もありました

Q 取水・送配水など水道施設の耐災害性の現状は。

A 災害時の電源確保対策をとっている。

Q 県水受水槽の耐災害性強化を図るべきだ。

A 災害時にも安定した水道水の供給を継続できるよう、施設の整備及び運用を図る。

避難対策

問 豪雨時の駐車場への避難は

答 民間の駐車場活用も検討したい



こまち みのる
小町 実 議員

Q 線状降水帯の発生時に、水没車を出さないために車中泊避難や車両の避難場所として、れきしるなどの高台にある公共施設の駐車場利用を検討せよ。

A 車中泊避難はメリットもあるが様々なリスクを考慮すると推奨できない。豪雨時の避難駐車場については、あくまで一時的な避難退避場所となるが、れきしるや運動公園体育館の駐車場には利用できるトイレもある。また、民間企業の駐車場も活用できるよう検討し働きかけたい。

▶高台にあるれきしる横の駐車場



こんな質問もありました

Q ミストシャワーで熱中症対策を。

A 熱中症対策の一つとして全国選抜社会人相撲選手権大会などで活用を試み、有効であれば学校や体育施設などにも広げたい。

町政を問う

AED

問 AEDボックスに三角巾を

答 町の把握箇所に設置する



みちした まさひろ
道下 政博 議員

Q AEDボックスに、胸部を覆うための三角巾の設置を。

A プライバシーを守るためには三角巾を用いることも一つの有効な手段だ。公共施設に設置してあるAEDと、救適マーク交付事業所について、三角巾及び使用する際の説明書を準備する。

Q AEDの位置を知らせてくれるアプリと活用ボランティアの取り組みを提案する。

A 今後、調査・研究をしていきたい。まずは、救命手当の重要性を広く町民に訴える。



こんな質問もありました

Q 避難所である体育館のエアコン設置を急ぐべきだ。

A 引き続き検討する。

Q 町男性職員の育児休業取得率は向上しているか。

A 3年度の0%から、4年度14・3%に向上した。

Q 投票支援カードの導入を。

A 導入に向け検討する。

豪雨災害

問 防災・減災のさらなる備えを

答 防災対策を強化する



くaura いちろう
小倉 一郎 議員

Q 土砂災害及び洪水ハザードマップの改正点は。

A 浸水・土砂災害リスクの空白地帯を減らすことで、防災体制の強化につなげ、安全安心な町づくりを推進していく。

Q 総門川・八反田川流域の浸水被害の原因と今後の対策は。

A 河川氾濫の原因究明を早急に行い、水害対策を講じた整備をすべきと考える。

Q 今回の災害を受け、国土強靱化地域計画に具体的事業が示されるのはいつ頃か。

A 各々の対策計画が定まり次第、早期に更新したいと考えている。



▶ 平時の八反田川（清水地内）

こんな質問もありました

Q タクシー等利用助成額を増額せよ。

A 来年度に向けてタクシー料金の改定率を参考に、助成額の見直しについて前向きに検討する。

危機管理

問 コンピューターのウイルス対策は

答 万全の対策を講じていく



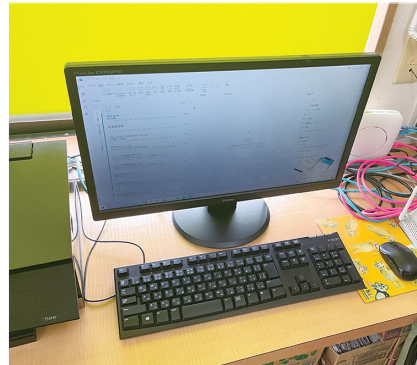
あずま かつひこ
東 克彦 議員

Q ランサムウェアなどのウイルス感染対策を町として取っているのか。公民館・学校・保育園・こども園・学童保育等の対策は。

A 用途によってパソコンを使い分け、必要なセキュリティレベルの確保を行っている。県内自治体が共同で急速に変化する脅威に対して、危険因子の早期発見・対処を目的とした各種の高度な情報セキュリティ対策を実施している。万全の対策を講じていく。

※ランサムウェアとは個人情報などを人質にとつて身代金を要求するコンピューターウイルスの一種。

▶学童保育でのパソコン周辺機器



こんな質問もありました

Q アザレアでの文教福祉イベントの充実を図れ。

A ニーズに合わせ、生涯学習プログラムの充実を図っていく。

Q 町内在住の24歳までの大学生らの医療費の無料化を。

A 公平性の観点から成人の医療費無償化は考えていない。

交通安全

問 町道太田領家線の歩行者保護は

答 注意喚起看板の設置を進めたい



いけの しょうご
池野 翔吾 議員

Q 町道太田領家線（旧農免道路）の漕艇場付近を横断する中学生の安全を確保せよ。

A 津幡南中学校では、ボート部に安全な横断方法を継続的に指導している。街灯設置や注意喚起看板の設置も、歩行者の安全性向上には有効な手段と考えている。学校・地元区と調整して看板の設置を進めたい。また信号機・横断歩道については、地元区からの設置要望があれば、津幡警察署に要望していく。

▶横断者を守れ



こんな質問もありました

Q 河北潟沿岸地域の開発における治水対策は。

A 大規模な開発行為では、調整池などの整備が行われる。

Q 保育士不足に対する対応は。

A 業務改善を行い、今後も保育士の確保に努める。

町政を問う

豪雨災害

問 災害に強いまちづくりを

答 さらになる対策を講じる



にしむら みのる
西村 稔 議員

Q 災害に強いまちづくりを。小松市梯川の氾濫等を教訓とせず、当町だけは安全であると言って、対策を講じてこなかったのではないか。

A 安全安心の町づくりを目指し、町が管理する準用河川15河川において、2年度より緊急しゅんせつ推進事業を順次行っている。堆積土砂、草木を除去し、流下能力の確保を図るもので、全国の水害を教訓とした災害対策である。今回の想定外の集中豪雨をふまえ調査検証を行い、防災・減災に向けたさらなる対策を講じていく。



冠水した道路

Q 個人宅や企業が防災工事を行った際の助成制度を検討せよ。

A 河川氾濫の原因を検証した上で、住居に対する助成制度の必要性も研究したい。

豪雨災害

問 7月12日、13日の大雨状況を聞く

答 想定外の雨量で排水追い付かず



しおたに みちこ
塩谷 道子 議員

Q 津幡川の川尻水門は開いていたのか。

A 県からの指示で12日午後8時に水門は開けられている。

Q 総門川・八反田川の水の行き場がなかったのでは。

A 計画を超える雨量のため、排水ポンプによる強制排水でも追い付かなかった。

Q 刈安校区の避難所を移転できないか。

A 改修で対応可能か調査検討した上で判断したい。

Q 被害を受けた方には、どのような補償があるのか。

A 国の制度に加え、町の被災者生活再建支援補助金制度でも被害区分に応じて交付する。



泥だらけになった津幡小学校前

こんな質問もありました

Q 温水プールの障害者枠についてのアンケート実施時期は。

A アザレア全会員に対して年2回程度、実施する予定。

Q 会計年度任用職員の勤勉手当は。

A 検討している。

Q 給食費を無償にできないか。

A 無償化する予定はない。

防 災

問 防災アプリを導入・充実させよ

答 多機能アプリを目指し調査する



しばた よういち
柴田 洋一 議員

Q 町のDX化計画に、災害・避難場所の情報がわかる防災アプリの導入を検討せよ。

A 井上の庄区において石川工業高等専門学校が取り組んだまちなかハザード標識は、土地勘のない人にとって避難場所及び避難経路の把握に有効である。

今後は、石川工業高等専門学校と連携し、これを利用した防災アプリの検討ができないか協議する。多機能なアプリとなるよう取り組みを進められないか調査したい。



避難経路をアプリで表示

まちなかハザード標識



こんな質問もありました

Q 児童の命を守るため、体育館への早期エアコン設置を。

A 設置費用・維持管理費用など、大きな財政負担が生じるので、有利な財源がなければ難しい。引き続き検討していく。

防 災

問 LINE・メールで情報共有を

答 登録者の増加に取り組む



なかしま としかつ
中島 敏勝 議員

Q 災害時の町民の情報共有のために、LINE・メールの登録を推進せよ。

A 両サービスの登録者を、増やす取り組みを検討する。

Q 自主防災クラブの連絡網の整備にもLINE・メールを活用せよ。

A あくまで自主的な活動をする自主防災クラブ員に町から活動の要請を行うことはない。町から自主防災クラブ員へのLINE・一斉メール等での情報体制の整備は困難である。

訪問入浴サービス



こんな質問もありました

Q 新型コロナウイルスワクチン接種の副反応の被害救済を検討せよ。

A 健康推進課で相談支援を行っている。

Q 訪問入浴事業者が撤退後も、介護サービス提供体制の確保をせよ。

A 継続してサービスが利用できるよう支援する。

一般会計
補正予算

5億8557万円を可決

昭和39年以来の大災害

7月12日・13日 豪雨災害補正 4億4287万円を可決



▲建物を巻き込むがけ崩れ（鷹の松南墓地公園下）

7月19日に7月会議を開催した。
町長から令和5年度一般会計補正・事業会計補正予算3件が提出された。追加として令和5年度一般会計補正・下水道

事業会計補正予算2件が提出された。
議案は、各常任委員会審議を経て全議案を可決した

7月会議 採決結果

- 議案50 令和5年度一般会計補正予算（第3号）
- 議案51 令和5年度簡易水道事業会計補正予算（第1号）
- 議案52 令和5年度水道事業会計補正予算（第1号）
- 議案53 令和5年度一般会計補正予算（第4号）
- 議案54 令和5年度下水道事業会計補正予算（第1号）

議案5件…全員賛成

プレミアム商品券の発売など（1億5470万円増）
水道の基本料金を減免（一般会計から補てん）
水道の基本料金減免に係るシステム改修委託料の増額（40万円増）
7月の豪雨による公共施設等の災害復旧のため（4億3087万円増）
7月の豪雨による電気機械設備故障の応急復旧のため（1200万円増）

報告

7月21日 視察受入

岡山県美咲町議会

総務産業常任委員会

移住定住施策の推進について

8月2日 視察受入

長崎県西彼杵郡町議会

正副議長会

通年議会の取り組み状況

反問権導入による変化

タブレット端末活用状況

8月10日 研修会

石川県町村議会議長会

議員・監査委員合同研修会

地方議会のデジタル化の推進

論理整理と実践に向けて

8月16日 研修会

河北郡市議長会議員研修会

河北郡市クリーンセンター施設見学など

8月25日 研修会

町村議会広報クリニック

より良い広報作りを目指して

サークル紹介 第56回 英田バランスボールCLUB

バランスボールは、音楽のリズムに合わせて弾み、全身を使って運動します。カラダをほぐして血流・免疫力もアップ。ストレッチも取り入れて心地よい汗をかき楽しいスポーツです。健康維持、認知症予防にも。

月1回のサークルですが、入会によって新たにお友だちができて和氣あいといと、健康づくりにがんばっています。年1回の花見ランチなど、縛りのない気軽なサークルです。体験いつでも歓迎。どなたでも、お子さま連れの方、年齢を問わず、ご参加をお待ちしております。

代表 **山崎 明美**
やまざき あけみ



Q これからどんな町になってほしいですか？
A 公民館に、車椅子等の方も利用できる多目的トイレを作ってほしいです。

Q 津幡町の好きなスポットはどこですか？
A 夏に、河合谷大滝と県境の赤い橋から見る景色。そこで深呼吸すると気持ちが落ち着きます。

ザ・ロード・オブ議会改革

8月30日、春の改選後、新体制となつてから3回目となる議会改革検討特別委員会が開催され、次の4点について検討が進められた。

- ・議会災害対応マニュアルの見直し
 - ・議会議員政治倫理条例逐条解説（改定案）の検討
 - ・議会議員の請負の状況の公表に関する条例及び条例施行規程の検討
 - ・議会と語ろう会（議会報告会）実行計画（案）
- 議会と語ろう会については、新型コロナウイルス感染症の流行の影響により4年前を最後に開催が途絶えていたが、来年春の再開に向けて検討が進んでいる。町民と議会とが直接意見の交換ができる貴重な場であり、成功に向け、期待を膨らませながら準備を進めていきたい。（議会改革検討特別委員会）

議会を傍聴してみませんか

12月会議

◆受付日時

提案理由の説明 12月4日（月）午後1時30分～

町政一般質問 12月5日（火）午前9時～

◆受付場所

役場庁舎4階 傍聴受付

日程は変更になる可能性がありますので、詳しくは町議会ホームページをご覧ください。左記までお問い合わせください。

（問合先）議会事務局 ☎ 288・6410

表紙の風景

「中橋久左衛門とは」
現中橋区に生を受け、正徳元年（1711年）に河原市用水を完成させました。

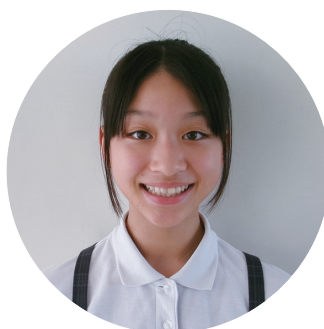
久左衛門は、波自加彌神社（金沢市）で白狐の足跡を見つけ、足跡に沿って水路を掘り進めよとのお告げと解釈、山に沿って水路を掘り進め工事を完成させました。

没後の大正13年に従五位を受勲。晩年を過ごした現浅田地区には顕彰碑が建立されました。
津幡町の小学校4年生は、河原市用水土地改良区の今井一明事務局長が行う紙芝居で久左衛門の歴史を学んでいます。



表紙の題字は

条南小学校6年
上田 美羽さんの作品です。



条南小学校のすてきなところは、男女仲良く元氣なところです。
先生や友だちにも明るく先にあいさつできる人が増えてきています。
これからも条南小をあいさついっぱい学校にしていきたいです。

